

平成27年度 地方自治体における 国際交流・国際協力事業事例報告会 を開催しました！

(一財)自治体国際化協会は、2015年7月15日(水)に平成26年度に地方自治体等がクリア事業を活用して行った取組の中から、他団体の参考になる優良事例を紹介する報告会を開催しました。今年度は国際交流、国際協力のそれぞれの分野から4事例を選定し、自治体などのご担当者から発表いただきました。以下に主な発表内容を紹介いたします。

【事例発表】

1. 自治体職員協力交流事業 (LGOTP)

タイトル：[「ブラジル・ミナスジェライス州政府職員受入による姉妹友好交流」](#)

発表者：山梨県観光部国際交流課 主事 奥脇 佑貴氏

2. 自治体国際協力専門家派遣事業

タイトル：[「中国山東省齊河県における都市機能の位置づけについて」](#)

発表者：名古屋市 (OB) 経塚 茂氏

3. 自治体国際協力促進事業 (モデル事業)

タイトル：[「世界遺産ボロブドゥール寺院遺跡地域のグリーン・ツーリズムを育てるコミュニティラジオの開設・運営支援」](#)

発表者：特定非営利活動法人エフエムわいわい 代表理事 日比野 純一氏

4. 地域国際化施策支援事業 (※)

タイトル：[「神戸・リガ市姉妹都市提携 40 周年記念 “Riga days in Kobe”」](#)

発表者：神戸市市長室国際交流推進部 担当課長 豊島 英明氏

※ 地域国際化施策支援事業は、平成27年度から国際交流支援事業に名称を変更しております。

※ タイトルをクリックすると発表資料をご覧いただけます。

【事例発表の様子】

